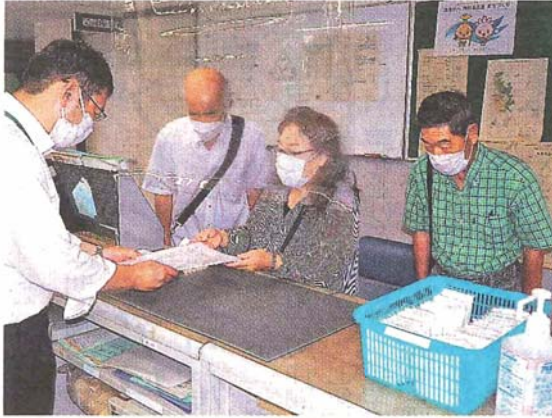


令和4年(2022年)7月12日 (火曜日)

源兵衛川ホタル

# 産卵期に草刈り被害

## GW三島市に申し入れ 「生態系配慮を」



水と緑の課にホタルの生態系に配慮した維持管理についての「申し入れ書」を提出する小松理事長(右から2人目)＝三島市役所

三島市のNPO法人 衛川のホタル保護など  
グランドワーク三島 生態系に配慮した維持  
(GW三島、小松幸子 管理などを求める申し  
理事長)は8日、源兵 入れ書を、同市に提出

した。同市の「不適切 な草刈り作業」がホタルの生育環境に被害を与えたと訴える。GW三島によると、6月22日に同市が実施した源兵衛川・水の苑緑地周辺での草刈りで、多くのホタルが卵を産み付けた植物が刈り取られた。例年、草刈りは7月以降に行われ「ホタルへの影響は少ない」(GW三島担当者)が、今回は時期が問題だったという。

担当の市水と緑の課

では、用水路を管轄する市農政課に出されたGW三島などの要望や情報を共有していなかった。申し入れ書では「源兵衛川における草刈りなど整備作業を実施する際には、必ず本会(GW三島)に連絡し、施工業者を含めた現場確認を行い、双方が納得、合意した対応をとる」などと要望している。この日は、小松理事長らが市役所を訪れ、市水と緑の課の宮島康一課長に申し入れ書を

手渡した。宮島課長は「庁内で連携できなかったことを深く反省している。今後、作業する時は必ず水辺環境の関係団体に連絡を取り」と述べた。り、文書化し管理していく」と話した。小松理事長は「同様の被害が起きないように一緒に取り組んでいきた」と述べた。